

日刊建設産業新聞（2017年4月6日付2面掲載）
【オリエンタルコンサルタンツ 指定管理事業をスタート
神奈川県開成町 あしがり郷「瀬戸屋敷」】



神奈川県
開成町

あしがり郷「瀬戸屋敷」

オリエンタルコンサルタンツ

指定管理事業をスタート

オリエンタルコンサルタンツは、神奈川県開成町であしがり郷「瀬戸屋敷」Ⅱ写真Ⅱの指定管理事業をスタートした。開成町は、江戸時代の名主であった瀬戸家の古民家を、「みんなの我が家」がコンセプトの、あしがり郷「瀬戸屋敷」と

して整備。05年からの12年間、町の直営による運営維持管理を行ってきた。

昨年、来場者増加を目的に、官民連携の一つである指定管理者制度を導入。オリエンタルコンサルタンツは「訪れた全ての人に癒しを与える『地元』であり『実家』のような居心地のよい地域づくり」をコンセプトとして提案し、17年4月1日から20年3月31日までの3年間、指定管理者として運営維持管理を行うことになった。

した。地域の多くの団体の協力により、地元食材のマルシェ、昔ながらの縁日出店、気球乗船体験、かまど米炊き体験、コンサートなどを実施し、好評を得た。

今後、同社は、「瀬戸

屋敷」を中心に開成町の活性化に取り組んでいく。また、4月から「瀬戸屋敷」近隣の日本酒の酒蔵「瀬戸酒造店」について、酒造再生に向けて事業に着手する。